



11月 町屋幼稚園だより

令和7年10月31日

荒川区立町屋幼稚園

園長 関川 浩

みんな主役の「だいぼうけん」

園長 関川 浩

過ごしやすいを通り越して、寒いと感じる日もあるようになりました。日頃より教育活動にご協力をいただきありがとうございます。「うさぎぐみだいぼうけん 運動会2025」では多くの皆様にご参観いただき、心より御礼を申し上げます。

教員たちは、今の町屋幼稚園にふさわしい運動会の在り方について、「どのような内容にしたら、みんなが活躍できるだろうか」と昨年からの検討を進めてきました。その集大成が今回の「だいぼうけん」になります。テーマは忍者です。子どもたちも楽しそうに当日まで「修行」を積んでいて、私たちもうれしく思いました。また、大冒険当日を終えてからも、忍者遊びを続けているようで、これもうれしいことです。さらに子どもたちの活動が発展していくように見守っていきたいと思います。

これからも保護者の皆様と心をつなげて、子どもたちのためによりよい教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今月のねらい

- 【年中】 友達と一緒に遊びの場をつくり、イメージを出し合いながら遊ぶことを楽しむ。
季節による自然の変化に気づき、自然物を取り入れて遊ぶことを楽しむ。

だいぼうけん 楽しかったね！！

うさぎぐみだいぼうけん～運動会2025～ではたくさんのご協力と応援をいただき、ありがとうございました。保護者の皆様や修了児保護者のボランティアの皆様、地域の皆様に支えていただき開催することができました。第七峡田小学校の小学生にもあたたかく応援してもらい、当日も一緒に競技を楽しみました。たくさんの方々にあたたかく見守られ、子どもたちは人と関わる楽しさや喜びを感じることができたようです。

取組を通して、思い切り身体を動かすことを楽しんだ子どもたち。だいぼうけん当日の後も園庭で思い切り走ったり、小学生競技や保護者競技に元気いっぱい挑戦してみたりしています。

アンケートでは、あたたかいお言葉をたくさんいただきました。子どもたちの成長もたくさん感じていただけたことも嬉しく思っています。課題や反省は来年度に生かしていきます。ありがとうございました。



大冒険に出かける前に、小学生が忍者のダンスや玉入れを見にきてくれました。「頑張ってるね！」



だいぼうけんのあと、小学生や保護者のみなさんが楽しんでいた競技にも挑戦しました。

